



仙北市中央公民館事業「春のスポーツ体験学習」

5月25日（土）に、共生社会を目指し、誰もが学び、地域の方々が交流していく機会の創出をねらいとした仙北市中央公民館事業の第1弾として、大曲支援学校せんぼく校を会場に「春のスポーツ体験教室」が行われました。

体験教室は、秋田県生涯学習センターの社会教育主事を講師に行われ、地域の方や大曲支援学校せんぼく校の卒業生や在校生、関係者を中心に50人以上が参加しました。参加者は卓球バレー、ビーンボウリング、グラウンドゴルフなど室内で楽しめる軽スポーツに取り組み、爽やかな汗を流しました。

今回行われた種目は、プレイヤーに合わせてルールを変更しながらできるよさがあり、どの種目にも充実感あふれる表情の参加者が見られました。

7月13日（土）には、事業の第2弾として、仙北市役所西木庁舎を会場に「夏の防災体験教室」が行われる予定です。



学校図書館の取組紹介

～大曲高等学校図書館～

令和5年度の「子どもの読書活動優秀実践校」文部科学大臣表彰を受けた大曲高等学校の図書館を訪問しました。同校の学校司書が、本に触れてもらうための様々な取組を進めていました。今回はその取組の一部を紹介します。

「帯のコンテスト2024」

6月15日（日）に同校の学校祭が開催され、図書館の企画として、今年度初めての取組である「帯のコンテスト2024」が行われました。課題図書のと自由図書の部に計86点の応募があり、学校祭当日に投票が行われ、最優秀賞と優秀賞の発表がありました。どの作品も手が込んでおり、帯だけで読みたくなるような作品がたくさんありました。



「特別展示コーナー」

図書館カウンター前に、毎月企画を決めて展示するコーナーがあります。訪問時は「図書館あれこれ」という企画のもと、帝国図書館の歴史の紹介や「本にまつわる小説」、「読書案内」、「図書館の歴史」などをテーマに類型化した本が展示されていました。この展示は毎月変わり、楽しみにしている生徒も多いようです。

他にも図書館では、各学年のフロアに「どこでも図書館」を設置したり、毎月1回リーフレット「本とともに」を発行して全校生徒に配布したり、本に触れたいかなるような多くの取組をしていました。

